

難病 ALS 新薬使用 募金ご協力をお願い



青木 渉
1988年生まれ 現在34歳
2021、10月に足に異変を感じる
2022、6月ALSと診断
現在、歩行障害、手や体にも徐々に症状が現れる
父親が同じ病で他界
遺伝性ALS SOD1型と判明

本人コメント

日に日に痩せ細り歩けなくなっていく足、指先が衰えていく感覚、呼吸器にも進行を感じる事が多くなってきました。
進行のスピードを目の当たりにし、1ヶ月後1年後の自分は
どうなっているのか、父と同じようになってしまうのではないか、
今でもふとした瞬間に恐怖と不安に押しつぶされそうになります。
そんな中、アメリカで承認されたトフェルセン
SOD1型に効果があるALS初めての治療薬が開発されたという朗報
が届きました。
ただ、個人での治療には1年で約3000万円という途方もないお金が
かかります。
私1人の力ではどうにもなりません。
この治療だけが私の生きる希望です。
まだまだ自分の足で、手で、やりたいことが沢山あります。
皆様のお力をどうかお貸してください。
お願いいたします。

ALS（筋萎縮性側索硬化症）

手足・のど・舌の筋肉や呼吸に必要な筋肉
がだんだんやせて力がなくなっていく病気
です。筋肉そのものの病気ではなく、筋肉
を動かし、かつ運動をつかさどる神経が主
に障害をうけます。
その結果、脳から「手足を動かせ」という
命令が伝わらなくなることにより、力が弱
くなり筋肉が痩せていきます。
余命3～5年。

2023.4月 SOD1型に効果がある 治療薬がアメリカで承認されました。

日本で承認されるまで時間がありません。
刻一刻と悪化する症状を止めるためには早期治療が必要です。
しかし、承認前の薬には莫大なお金が必要です。
どうか皆様のお力をお貸してください。

サポーター 職場代表 山崎一彦



彼との出会いは彼が22歳の時
弊社に就職し、もう12年も経ちます。
持ち前の商売のセンスと頑張り
で頭角を出してきた矢先、ALSを発症。
私自身も目の前が真っ暗になりました。
でもこの新薬に出会い一筋の光が、、、
皆様。どうかこの若者を社会復帰させて下さい。
よろしくお願い致します。

サポーター 友人代表 井上真次



友人の井上と申します。
まだ明確な治療法がないALSという難病に
打ち勝つために様々な努力をしてきた青木君の姿
を間近で見てきました。
待ち続けていた新薬での治療のため皆様のご支援
が必要です。
進行速度が早い病気のため時間がありません。
どうかお力をお貸してください。

募金はこちらからお願いします

ゆうちょ銀行をご利用の方

記号 10530
番号 89935381
アオキ ショウ

他銀行をご利用の方

店名 ○五八（ゼロゴハチ）
店番 058
普通預金 8993538
アオキ ショウ

ホームページ
<https://aokisho.com/>

youtube

